

令和6年11月鈴鹿市選挙管理委員会定例会 会議録

- 1 開会場所 鈴鹿市役所本館12階 1201会議室
- 2 開会日時 令和6年11月11日（火）10時00分開会同日11時30分閉会
- 3 出席委員 宮崎由美子委員長、前田和己委員、大藪延子委員、玉田一行委員
- 4 出席書記 仲道事務局長、浦野書記、日置書記、藤田書記
- 5 定例会
 - (1)「議案第47号 専決処分の報告について（投票立会人の選任について）」
 - ア 藤田書記から説明を行った。
 - イ 議案を審議し原案通り可決となった。
 - (2)「議案第48号 専決処分の報告について（期日前投票管理者の選任替えについて）」
 - ア 藤田書記から説明を行った。
 - イ 議案を審議し原案通り可決となった。
 - (3)「議案第49号 専決処分の報告について（期日前投票立会人の選任替え）」
 - ア 藤田書記から説明を行った。
 - イ 議案を審議し原案通り可決となった。
 - (4)「議案第50号 専決処分の報告について（職務代理者の選任替え）」
 - ア 藤田書記から説明を行った。
 - イ 議案を審議し原案通り可決となった。
 - (5)「議案第51号 専決処分の報告について（投票立会人の選任替えについて）」
 - ア 藤田書記から説明を行った。
 - イ 議案を審議し原案通り可決となった。
 - (6)「議案第52号 専決処分の報告について（裁判員候補者選定について）」
 - ア 藤田書記から説明を行った。
 - イ 議案を審議し原案通り可決となった。
 - (7)「議案第53号 専決処分の報告について（検察審査員候補者選定について）」
 - ア 藤田書記から説明を行った。
 - イ 議案を審議し原案通り可決となった。
 - (8)「議案第54号 選挙人名簿の抹消について」
 - ア 藤田書記から説明を行った。
 - イ 議案を審議し原案通り可決となった。
 - (9)「議案第55号 選挙人名簿の登録を行う日の変更について」
 - ア 藤田書記から説明を行った。
 - イ 議案を審議し原案通り可決となった。

6 委員協議会

(1) 「1 令和6年12月定例会について」

ア 藤田書記から次回は令和6年12月2日(月)に鈴鹿市役所本館12階1202会議室で午後1時30分から開催と説明を行った。

(2) 「2 明るい選挙伸強調月間における啓発活動について」

ア 浦野書記から12月2日(月)の午前10時から午後12時まで、場所は鈴鹿ハンター東西入口付近で啓発物品の配布を実施する旨の説明を行った。

(3) 「3 鈴鹿市明るい選挙推進協議会規約の体制及び会計の見直し案の再議に係る会議について」

ア 日置書記から12月5日(木)の午後2時から3時まで市役所本館12階1203会議室で会議を開催する旨の説明を行った。

(4) 「4 その他 衆議院議員総選挙における巡視の結果について」

ア 神戸第2投票所である神戸小学校について、西側の入口から入る際に運動場の位置を歩行するが、運動場の土地が低くなっているため、雨天の場合大きな水たまりができることが以前から指摘されていた。今年度に教育委員会が土を入れるため今後は改善されるのではないかという意見があった。

イ 白子中学校が今回から土足禁止となったため、選挙人が裸足で歩いていたため、今後改善が必要ではないか。雨天の場合は足が濡れるため、一度学校側と選挙シートを敷いて土足のまま対応できないか協議を行う。

(5) 「5 その他 期日前投票所の移動式(バス)及び固定式の開設について」

ア 事務局長から移動式バスの課題を踏まえ、今回の衆院選でイオンモールが未開設による課題を踏まえた期日前投票所のあり方について説明があった。来年7月と9月に執行される参院選と知事選に向けて実施を予定しているバスによる移動式期日前投票所ですが、無線型の実証実験の結果及び実際に使用するバスの中を確認し、選挙物品や従事者及び立会人のスペース等を考慮すると、無線型の実証実験は問題なく動作確認ができたが、バスは大型を使用する必要があり、設置できる場所が限られ、デメリットが多い。また大学に開設する場合でも市内在住の学生も多くなく、夏休み時期と重なると若年層向けの移動式期日前投票所の目的を果たせない可能性がある。システム費用及び設営費も多額となり、再検討の必要がある。今回の衆院選では突然の解散だったためイオンモールが使用できなかったことに関して、安定して開設できる固定式期日前投票所の開設及び増設も併せて検討していきたい。

(5) 「5 令和7年度当初予算に係る連合会総会・全国研修会への参加負担金について」

- ア 令和7年度当初予算要求にあたっては、全部局に対して歳出の削減が求められている。
当局においても、委員会費において費用対効果を考慮し連合会総会及び全国研修会に係る費用を削減することを検討している。委員からは承諾を得た。

委員協議会を終了。

この会議録が真正であることを確認して、署名する。

令和6年11月11日

委員長 宮崎由美子